

北小ものがたり



自然の中、友と共に、5年生は大きく成長しました。

5年生は林間学校へ行ってきました

5月30日（金）31日（土）の2日間、5年生は林間学校を実施しました。

「楽しい うれしい 自然とのふれ合い みんなが主役の林間学校」のテーマのもと、5年生68名が自然とたっぷりふれ合う2日間を過ごしました。

天気予報では、1日目雨予報であったため、雨天時のプログラム実施はやむを得ないかなあと内心思っていました。朝の集合時は予報通りの雨であったため、出発式は、児童玄関ホールで行いました。しかし、八ヶ岳少年自然の家に着き、入所のつどい・オリエンテーションの頃には、霧雨になり、最初のプログラム「冒険ハイク」実施の判断をしました。雨のため、濡れていて危険が伴うチャレンジポイントは、とばしたり、2方向にスタートする予定だったものを1方向スタートにしたり、安全面に配慮しながら、冒険ハイクを楽しみました。チャレンジポイントをグループで協力し合って突破し、ゴールを目指しました。広い敷地の中、助け合い、声をかけ合いながら進む姿が見られました。すべてのグループがゴールした後、待望のお弁当を食べました。どのグループも満足感あふれる食事風景でした。

2つ目のプログラムは、「クラフト 焼杉」でした。思い思いに選んだ動物の形をしたプレートがガスバーナーで表面を先生方に炙ってもらい、それをワイヤーブラシでこすって表面を磨きました。仕上げに目やキーホルダー部分を取り付け完成させていました。とても味わい深いキーホルダーができあがっていました。

3つ目のプログラムは、「野外炊事」でした。このころには、雨も上がり良い条件でグループごとカレー作りに取り組みました。野外炊事を行うとどうしても遊んでしまう子どもたちが出るものですが、今年度の5年生は誰ひとり自分勝手な行動をとることなく、自分の役割を誠実に果たし大変立派でした。全員で協力して美味しいカレーを完成させていました。味も格段に美味しかったです。さらに手際のよさと片付けの素早さに、指導していただいた施設の方も驚いていました。

4つ目のプログラムは、「ナイト追跡」この日の最後のプログラムでした。暗くなり昼間とひと味違った雰囲気の中をグループごと目印を探し、協力してゴールを目指す姿が、ありました。

1日目、予定していたすべての活動プログラムを実施できたこと、日頃の良い行いが導いてくれたように感じられました。

2日目は、さわやかに気持ち良く晴れた天候のもと、集いの広場で元気よく、朝の集いをスタートさせました。朝食を食べ、バスに乗り、バスに乗り、「美し森絵図ハイク」のスタート地点である清泉寮駐車場へ移動しました。朝は、晴れていたのですが、スタート地点では、生憎の小雨になってしまいました。山の天気は目まぐるしいほど変化が激しいです。雨の中でしたが、小さな絵図をヒントにグループごと森の中を進みまし

た。仲間と協力し、慎重に進むグループや直感で進むグループなど様々でしたが、先生方のいるポイントを通過しながら、予定通りの時間でゴールできました。

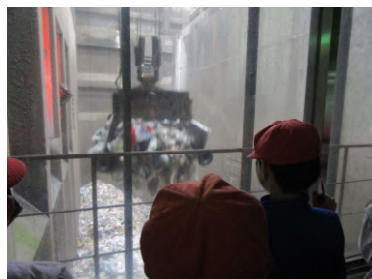
ゴール地点の清泉寮ファームショップから再びバスに乗り、八ヶ岳少年自然の家へ戻り、昼食を食べ、クラス集合写真を講堂で撮影した後、退所の集い、を行って、最後のお楽しみ「清泉寮ソフトクリーム」を食べに再度、清泉寮へ行きました。雨の中でしたが、2日間のすべてのプログラムを無事終えることができた満足感あふれる表情で子どもたちは、ソフトクリームを食べていました。

もっとこうした方がよりよくできるよと少なからずアドバイスをする場面があるものですが、今回の林間学校については、一切無くパーフェクトでした。5年生の素晴らしさと先生方の支援体制の素晴らしさを実感した2日間でした。これから高学年として役割を担い、学校のために活躍してくれることを期待しています。（文責：教頭 三井 久）

竜王北小ホームページから（各学年の記事を公開しています。ぜひご覧ください。）

4年生 校外学習

5月26日（月）に中巨摩広域事務組合清掃センターと釜無川浄化センターへ、5月28日（水）と29日（木）に1・2組、3・4組に分かれて甲斐市水道事務所へ校外学習に行ってきました。



清掃センターでは、私たちが出すごみはどのように分別され、処理されているのかをわかりやすく説明していただきました。また、燃えるゴミを細かくする「ごみクレーン」を見学させていただいた時には、その

の大きさと、ごみが落とされる様子に子どもたちは圧倒され、興味深く見学する様子が印象的でした。

浄化センターでは、私たちが使用した水のゆくえについてわかりやすく説明していただきました。水のよごれを食べてくれる微生物の様子を顕微鏡（スクリーンで拡大してもらったもの）で見せてもらったり、施設内の最初沈殿池・最終沈殿池で水が浄化されていく様子を直接見せてもらったりして、どのようにして川まで流されていくのかを学習することができました。

水道事務所では、水源（井戸）から水をくみ上げ、配水池（タンク）へ貯められ、配水ポンプから圧力をかけて水道管を通り、家庭の蛇口まで行くという流れを学びました。井戸からくみ上げられた地下水を直接触らせていただいたり、毎日の水量をパソコンで管理するテレメーター装置の様子を細かく説明していただいたりしました。水道の蛇口をひねれば安全な水を飲むことができる環境に感謝して「水を大切にしたい！」という気持ちを持つ子どもたちがたくさんいました。

この校外学習から、私たちの生活になくてはなら



ない仕事の大切さを学んだことで、子どもたち一人一人がごみをなるべく出さないようにする工夫や、水を大切に使う大切さについて考えていってほしいと思います。

1年生 生活「みずであそぼう」と図工「カラフルいろみず」

6月20日（月）に、生活科の学習で水遊びをしました。

遊びや道具を工夫して、1年生みんなで楽しく遊ぶことができました。

ペットボトルやケチャップなどの空き容器に穴を開けて、水鉄砲やシャワーをつくったり、ハンガーやうちのほねを使ってシャボン玉をしたり、花びらをつぶして、色水をつくったりしていました。

「どうすれば遠くまで水が飛ぶかな?」「うちわをXの形に大きく動かしたら、シャボン玉がたくさん出るよ!」「ストローでつぶしたら、きれいな色水ができた!」など、いろいろな方法を試したり、友達の様子を見て考えたりする様子が見られました。

6月23日（月）に、図工の学習で「カラフルいろみず」をしました。

ペットボトルのふたに絵の具をつけてふつてみると、色水のできあがり!

混ぜる色や量を変えて、カラフルな色水をたくさんつくることができました。

できあがった色水は、にている色ごとまとめたり、ハートの形に並べたりなど、集め方や並べる場所を工夫したりしました。

